

Global Liberal Arts Program (GLAP) 学位授与方針

学修成果

「学士(学術)」を授与される学生は、以下のような能力を有する。

1. 課題に正面から向き合い、問題の本質を論理的に解明するための柔軟な思考力を身につけることができる。
2. 幅広い知識と教養を有し、自身の行動を批判的に内省し、実践することができる。
3. 異なる文化及び習慣を持つ人々と適切な人間関係を構築し、協働することができる。
4. 英語によるプレゼンテーション、ディスカッション、論文執筆を高いレベルで行うことができる。
5. 自律的に考え、様々な分野・問題において学び続け、実践し続けることができる。

また、「学士」を授与される学生は以下の項目で述べられる全学共通科目を履修するが、これは立教大学の全学生が基本的な学習能力を修得するために履修する科目である。

6. 言語 A の学修によって、聞く・話す・読む・書くという基本的技能にもとづいて、状況に応じて適切なコミュニケーションができる。さらに、英語圏の文化のみならず、英語を通して得た国際的な知見によって、多様な文化を理解し、対応できる。また、自分の専門領域の内容を英語で学ぶ基礎が身につく。
7. 言語 B の学修によって、聞く・話す・読む・書くという基本的技能にもとづいて、日常生活における基本的なコミュニケーションができる。さらに、当該言語圏の文化のみならず、その言語を学ぶ過程で獲得した多元的な視点を通じて、異文化を理解し、対応できる。また、留学生など、大学での学修に必要とされる日本語運用能力を欠く学生については、日本語の基礎知識を身につける。